

鹿角市地球温暖化対策実行計画に基づく措置及び施策の実施状況について（令和 7 年度実績）

鹿角市地球温暖化対策実行計画に基づく措置、施策の実施状況及び二酸化炭素の削減効果は以下のとおりです。

1 令和 7 年度の実施状況

対策 1 再エネ電気メニューへの切替 →かづのパワーが再エネ電源を確保しながら地域の再エネを供給し、電気由来の CO2 を削減します。 ◎削減量目標：4.62 万 t-CO2 ◎対策目標：市内電力需要の 50%、約 8,700 万 kWh の切替	★ 削減値 11,236t-CO2 (21,280,260kWh)
＜実施状況＞ ①かづのパワーの電源確保 かづのパワーの地産電源の確保に連携して取り組み、前年度から継続して大沼地熱発電所や永田・大湯・仙北市小和瀬（こわせ）の各水力発電所、田代平ウインドファームから等の調達と需要家への供給を実施している。 ②再エネ電気メニューへの切替促進 令和 8 年 3 月 31 日時点で公共 212 件、民間 208 件（法人 102、個人宅 106）に契約が拡大し、令和 7 年度の売電量は 35,591,360kWh となり、そのうち市内需要家への販売量は 21,280,260kWh であった。 ③地域向け電源の導入促進（再エネ推進交付金事業） 地域脱炭素移行・再エネ推進事業（重点対策加速化事業）を活用し、かづのパワーへ供給する地域向け電源について、市の遊休地で太陽光発電を実施する事業者を公募し発電を開始した。（6 件 292KW） ④再エネ電気料金負担軽減支援事業 市内の個人や事業者（個人 91 件、事業者 93 件）に対し、小売り電気事業者を通じて電気料金の補填を行うと共に再生可能エネルギー由来の電気の利用を促した。	
対策 2 自家消費型再エネ電源の導入 →自家消費型の太陽光、木質バイオマスコジェネを導入し、電気由来の CO2 を削減します。 ◎削減量目標：0.63 万 t-CO2 ◎対策目標：太陽光 10,000kW、木質バイオマス 320kW	★ 削減値 54t-CO2 太陽光導入 72kW

＜実施状況＞

①再エネ設備の導入支援（再エネ推進交付金事業）

個人・企業の自家消費型太陽光・蓄電池の導入に係る初期費用について補助を実施した（個人 9 件 56kWh、法人 1 件 16kW）。

対策 3 EV への切替 →EVに必要なインフラを整えることで、EVへの切り替えを進め、動力由来のCO2を削減します。 ◎削減量目標：0.05 万 t-CO2 ◎対策目標：EVの導入台数 300 台	★ 削減値 28t-CO2 販売台数 17 台
--	--

＜実施状況＞

①コムスを活用したEV体験会・展示会の開催

一人乗りの電気自動車コムスを活用し、1月15日（木）にコムス試乗会を文化の杜交流館コモッセにて開催し、電気自動車購入の機運醸成を図った。

②コムス貸出実証

コムス1台を1団体に貸し出し、モニター調査を行い、EV転換への関心と理解を深めた。

③EV販売台数

市内自動車販売店で販売されたEV（PHEV含む）の台数は17台であった。

対策 4 省エネ設備への更新 →省エネ機器への更新を進め、電気・熱由来のCO2を削減します。 ◎削減量目標：0.20 万 t-CO2 ◎対策目標：市内電力需要の約 2%、約 370 万 kWh/年	★ 削減値 480t-CO2 省エネ高効率設備への更新 100 件他
---	---

＜実施状況＞

①省エネ診断の促進

十和田市民センター、八幡平中学校の省エネ診断を実施した。

②省エネ家電購入支援

各家庭へ省エネ性能の高い冷蔵庫の購入に対し支援し、補助件数は105件でCO2削減量は年間14.689トンとなった。

③高効率空調・照明等導入支援

空調の補助件数は個人65件、事業所17件、給湯器の補助件数は個人18件でCO2削減量は年間299.36トンとなった。

⑤公共施設の省エネ設備への更新

錦木地区市民センター、かなやまアリーナ、大湯温泉保養センター、さくら保育園、毛馬内保育園、八幡平なかよしセンター、花輪小学校、十和田中学校、大湯ストーンサークル館のLED設置工事实施

対策5 建物の熱対策 →断熱改修や電化、薪ストーブ、木質バイオマス熱利用機器の導入を進め、電気・熱由来のCO2を削減します。 ◎削減量目標：0.20万t-CO2 ◎対策目標：市内電力需要の約2%、約370万kWh/年	★ 削減値 33t-CO2 薪ストーブ 一件 断熱改修 30件
--	--

＜実施状況＞

①熱利用機器の脱炭素化

家庭向けの薪・ペレットストーブの初期費用に対する支援事業の周知等を通じて木質バイオマス熱利用設備の普及促進を図った。

②建物の省エネ化の促進

耐震改修や住環境向上に対して補助をする「安全安心住まいづくり事業」の「脱炭素促進事業」で30件の断熱改修工事を支援し、CO2削減量は年間33.3トンとなった。

対策6 適切な森林管理 →森林経営管理計画を進め、間伐や伐採・再造林など適切な森林管理を継続し、森林吸収量を維持します。 ◎森林吸収量目標：吸収量15.7万t-CO2を維持 ◎対策目標：森林経営管理計画のカバー率100%	★ 推定吸収量 162,214t-CO2 (直近の森林蓄材から推計)
--	--

＜実施状況＞

①適切な森林管理

(1) 森林経営管理推進事業

管理計画に基づく森林管理業務（管理面積742.90ha、うち除伐面積36.64ha）を実施した。

(2) 再造林の推進

4件（46.67ha）の再造林等について届出があった。

(3) 間伐の推進

3件（42.65ha）の搬出間伐について支援した。

②林業人材の確保

(1) 林業大学生への家賃補助

令和7年度の利用実績はなかった。

(2) 新規就業雇用助成制度

交付対象者10名（うち新規4名）に支給した。

対策 7 その他脱炭素行動の促進 →節電、クールビズ、節水、公共交通の利用、ごみの削減、低炭素商品の選択など、CO2 削減行動に努めます。 ◎削減量目標：設定なし ◎対策目標：設定なし	★ 削減値 設定なし
---	-----------------------

＜実施状況＞

①「CO2 排出量の見える化」の推進

市役所とコモッセに施設の電力使用量や CO2 排出量を表示するモニターを設置した。

②ゼロカーボン協力事業者・市民の募集

（１）脱炭素行動事業者認定制度

脱炭素行動に取り組む事業者の申請を受け、市が公表する「脱炭素行動事業者認定制度」について、4 者を新たに認定、認定事業者は 26 者となった。

（２）ゼロカーボンサポーター制度の創設

ゼロカーボンサポーター制度を創設した。サポーターには「サポーター証」を配布し、できる範囲での脱炭素行動への協力を求め市民の行動変容を促した。サポーター数は令和 7 年度末で 300 名。

③FM 公告による情報発信

きりたんぽ FM にて、鹿角市の脱炭素関連情報を伝える、「鹿角ゼロカーボンラジオ Nice Action!」（全 47 回）を毎週火曜日に放送し、普及啓発及び市民の行動変容を促した。

④脱炭素経営セミナーの開催

1 月 15 日（木）に、かづの商工会と連携して市内事業者を対象とした脱炭素経営セミナーを開催し、カーボンニュートラル実現の必要性や省エネ・再エネ設備導入等を進める利点を紹介しながら脱炭素経営への関心を高めた。

⑤太陽光発電設備導入検討ツールの提供

NEDO の日照量や屋根の斜度などから簡便に事業性をシミュレーションできる「太陽光発電設備導入検討ツール」を市ホームページで公開し導入検討への足掛かりをつくった。

2 令和7年度までの取組による二酸化炭素削減量

項目	二酸化炭素 削減量目標（トン）	R5 度二酸化炭素 削減量（トン）	R6 年度二酸化炭素 削減量（トン）	R7 年度二酸化炭素 削減量（トン）	R7 年度末累計 二酸化炭素 削減量（トン）
対策1 再エネ電気メニューへの切替	4.62 万	5,150	4,386	1,700	11,236
対策2 自家消費型再エネ電源の導入	0.63 万	26	128	54	208
対策3 EVへの切替	0.05 万	41	36	28	105
対策4 省エネ設備への更新	0.20 万	106	301	480	887
対策5 建物の熱対策	0.66 万	33	39	33	105
対策6 適切な森林管理	吸収量 15.7 万	-	-	-	-
対策7 その他脱炭素行動の促進	数値目標は定めない	数値目標なし	数値目標なし	数値目標なし	数値目標なし
合計	6.16 万	5,356	4,890	2,295	12,541 (進捗率 20.4%)
(参考) カーボンニュートラルの実現	3.1 万	進捗率 40.1%			

※R7年度の削減量はR6年度から純増分を計上。